

○米田貴志委員長

前回に引き続き委員会を開きます。

これより討論、採決に入ります。

まず、討論については、本委員会に付託されました議案第37号及び議案第38号の2件について一括で行いたいと思います。

次に、採決については、まず議案第37号を採決し、続いて議案第38号を採決したいと思いますのですが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

それでは、そのようにさせていただきます。

討論に入ります。

討論のある方は順次発言願います。

○中井良介委員

日本共産党議員団を代表して、議案第37号令和7年度岸和田市一般会計予算に対し反対討論を行います。

佐野市長が提案する今回の予算案は、今年2月の令和7年度当初予算をベースにしたものです。当初予算案は前市政の下でつくられたもので、その後の骨格予算や暫定予算にも私たちは反対してきました。それと基本的に変わらない今回の予算案には反対します。

その中でも大阪・関西万博の子供遠足については、子供たちの安全が確保されておらず、これから暑くなる時期でもあり、事故があったときにどう責任を取るかなど、山積する学校の不安に応じて、教育委員会の責任で中止することを強く求めます。

私たちが対決してきた前市政は、新行財政改革プランをトップダウンで職員に実行させることを市政運営の基本としてきました。その中身は、民営化や職員の削減と非正規化、施設の統廃合などで、行政の役割を後退させるもので、そして、基金を積み上げることに注力し、市民のための積極的

な施策は誠に乏しいものであったと言わざるを得ないものです。

今後、佐野市長がこれまでの市政の見直しを進め、市民が期待する公約が予算に反映されるよう要望して討論とします。

○米田貴志委員長

他に討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、討論を終結いたします。

直ちに採決いたします。

まず、議案第37号について採決いたします。

本件については、起立採決をもって行います。なお、着席の委員は本件に反対とみなします。

議案第37号について、原案を可とすることに賛成の委員は御起立願います。

(賛成者起立)

起立多数です。よって、本件は原案を可とすることに決しました。

次に、議案第38号について採決いたします。

議案第38号について、原案を可とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

御異議がないようですので、本件は原案を可とすることに決しました。

最後に、委員会の報告はいかがいたしましょうか。

〔「正副委員長に一任」の声あり〕

それでは、そのようにさせていただきます。

以上で予算常任委員会を閉会いたします。

(以上)